

今、何の病気が流行しているか！



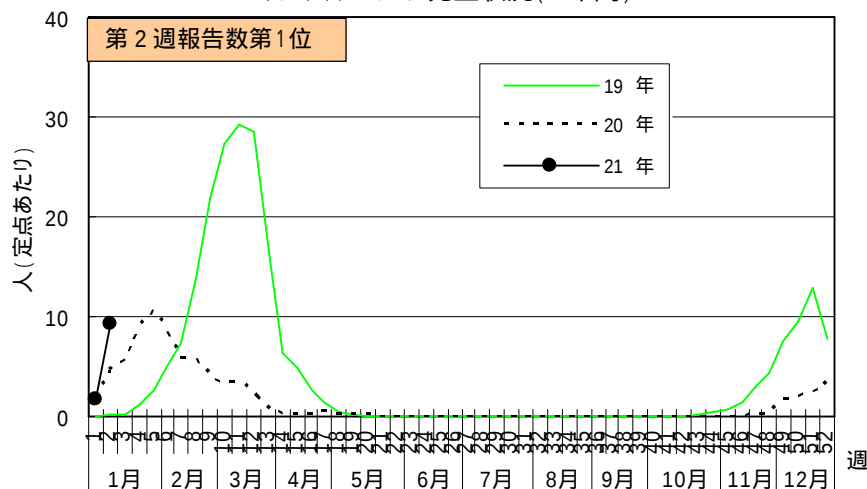
KAWASAKI CITY

【感染症発生動向調査事業から】

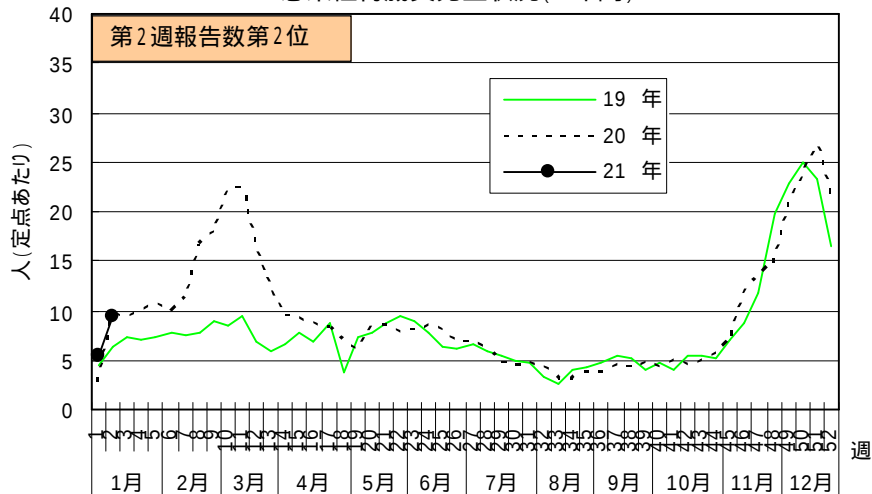
平成21年1月5日(月)～1月11日(日)〔平成21年第2週〕の感染症発生状況

第2週で報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ、2)感染性胃腸炎、3)水痘の順となっています。インフルエンザの報告数が増加し(患者数494名、定点あたり9.32)、過去5年平均の約2.7倍、流行発生注意報基準値である定点あたり10に近いレベルにありますので今後の発生動向には注意が必要です。

インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



寒さも本番！インフルエンザが報告数第1位に！！

第2週はインフルエンザの報告数が増加し、同時期の過去5年間の定点あたりの報告数と比較すると最も多い報告数となりました(過去5年平均は3.39)。また、高津区及び多摩区においては、既に注意報値である定点あたり10を超えています。

本市衛生研究所で行っているインフルエンザウイルスの分離数は計24件(1月11日現在)で、その内訳は、A香港型14件(58.3%)、Aソ連型8件(33.3%)、B型2件(8.3%)となっていますが、12月下旬以降はAソ連型の分離が増えているため、流行の主流がどの型になるかは今後の分離状況を注意深く見ていく必要があります。

インフルエンザは急性の呼吸器感染症で、『普通のかぜ』に比べて全身症状が強く、肺炎等の合併症を起こすこともあります。十分な休養と栄養管理、うがいと手洗い、加湿、マスクの着用などを心がけましょう。

2008/2009シーズンの川崎市インフルエンザ流行状況ホームページ

<http://www.city.kawasaki.jp/35/35sippei/home/kansen/inflindex.htm>

ぜったい！せきエチケット！！
～病気をうつさない思いやり～

せきをするときは、人から離れ、口や鼻をティッシュやハンカチで押さえるようにして、ウイルス等が飛散しないように心がけましょう。

(あとで手洗いも忘れずに！)



麻しん・風しんの定期予防接種(1期～4期)のお知らせ

- ・1歳の誕生日を迎えた方は、麻しん・風しんの予防接種を忘れずに受けましょう。(第1期)
公費負担で予防接種が受けられるのは1歳から2歳未満です。
- ・平成21年4月に小学校入学予定の方は、麻しん・風しんの予防接種を受けられます(第2期)。
- ・平成20年4月1日より、5年間の期限付きで中学1年生相当年齢(第3期)と高校3年生相当年齢(第4期)の方を対象にした麻しん・風しんの定期予防接種が始っています。

今年度2～4期対象の方がワクチン接種を公費負担で受けられるのは平成21年3月31日までです。

発行 川崎市健康福祉局疾病対策課・衛生研究所・各区保健福祉センター(保健所)